

2020年度実績の概要

2021年5月14日

本資料には、当社グループの財政状態および経営成績に関する当社グループおよびグループ各社経営陣の見解、判断または現在の予想に基づく、「将来の業績に関する記述」が含まれております。多くの場合、この記述には、「予想」、「予測」、「期待」、「意図」、「計画」、「可能性」やこれらの類義語が含まれますが、この限りではありません。また、これらの記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクと不確実性を内包するものであり、実際の業績は、本資料に含まれるもしくは、含まれるとみなされる「将来の業績に関する記述」で示されたものと異なる可能性があります。実際の業績に影響を与えるリスクや不確実性としては、以下のようなものがあります。国内外の経済金融環境の悪化、保有株式に係るリスク、不良債権残高および与信関係費用の増加、当社グループのビジネス戦略が奏功しないリスク、合併事業・提携・出資・買収および経営統合が奏功しないリスク、海外における業務拡大が奏功しないリスクなどです。こうしたリスクおよび不確実性に照らし、本資料公表日現在における「将来の業績に関する記述」を過度に信頼すべきではありません。当社グループは、いかなる「将来の業績に関する記述」について、更新や改訂をする義務を負いません。当社グループの財政状態および経営成績や投資者の投資判断に重要な影響を及ぼす可能性がある事項については、本資料のほか、有価証券報告書等の本邦開示書類や、当社が米国証券取引委員会に提出したForm 20-F等の米国開示書類、当社グループが公表いたしました各種開示資料のうち、最新のものを参照ください。

為替レート（月末TTM）

	20/3末	21/3末
1ドル	108.81円	110.71円
1ユーロ	119.52円	129.75円

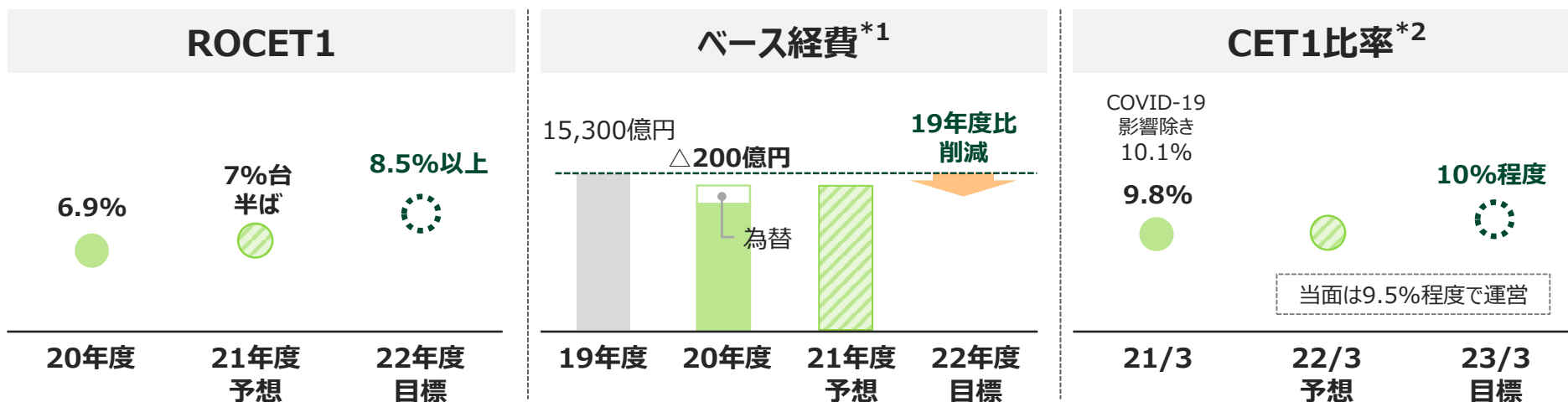
本資料における計数、表記の定義

SMFG	三井住友フィナンシャルグループ（持株会社）
SMBC	三井住友銀行
SMBC信託	SMBC信託銀行
SMFL	三井住友ファイナンス&リース
SMBC日興	SMBC日興証券
SMCC	三井住友カード
SMBCCF	SMBCコンシューマーファイナンス
三井住友DS	三井住友DSアセットマネジメント
SMBCAC	SMBC Aviation Capital
主要現地法人	SMBCバンクインターナショナル、SMBCバンクEU、三井住友銀行（中国）
連結	三井住友フィナンシャルグループ連結
BC単体	三井住友銀行単体
経費（BC単体）	臨時処理分を除く
業務純益	一般貸倒引当金繰入前
親会社株主純利益	親会社株主に帰属する当期純利益
リテール事業部門（RT）	国内の個人向けビジネス
ホールセール事業部門（WS）	国内の法人向けビジネス
グローバル事業部門（GB）	海外ビジネス
市場事業部門（GM）	市場関連ビジネス
OCI	その他有価証券評価差額金

決算のポイント

	連結業務純益	親会社株主純利益	配当
20年度実績	10,840億円 (前年比▲10億円)	5,128億円 (前年比▲1,911億円)	190円/株 (前年・予想比±0円)
21年度目標	11,200億円	6,000億円	200円/株 (前年比+10円)

中期経営計画の財務目標



*1 営業経費から「収益連動経費」「先行投資にかかる経費」を除いたもの *2 パーゼルⅢ最終化・除くOCI

業績サマリー

連結業務純益、親会社株主純利益ともに目標を上振れ。連結業務純益は前年並みを確保

	(億円)	20年度	前年比	目標比
1 連結粗利益		28,062	+376	
2 営業経費 (経費率)		▲17,471 62.3%	▲75 △0.5%	
3 持分法投資損益		250	▲311	
4 連結業務純益		10,840	▲10	+1,140
5 与信関係費用		▲3,605	▲1,899	△895
6 株式等損益		926	+121	
7 その他		▲1,050	▲422	
8 経常利益		7,110	▲2,210	+1,610
9 特別損益		▲388	+46	
10 税コスト		▲1,563	△113	
11 親会社株主純利益		5,128	▲1,911	+1,128
12 ROE		5.4%	▲2.2%	

連結粗利益

国内の消費低迷で決済・消費者金融ファイナンスは減益。一方、資産運用ビジネスや海外証券ビジネスが堅調に推移した他、市場事業部門の機動的なポートフォリオ運営が奏功し増益

営業経費

COVID-19影響による事業経費抑制やコスト削減施策による減少があった一方、海外ビジネスを中心に増加

持分法投資損益

SMBACやアジア出資先を中心に減益

与信関係費用

COVID-19影響により国内外ともに増加した他、将来のコスト発生に備えたフォワードルッキング引当を計上

株式等損益

政策保有株式の売却益が減少（約650億円、前年比約▲360億円）した一方、ETFの売却益増加や株式償却の減少等により増益

その他

株式関連のリスクコントロールを目的とした先物取引における損失計上等により減益

特別損益

三井住友DSに係るのれんの減損（約▲310億円）を計上

(参考) 主要グループ会社の業績

SMBC

	(億円)	20年度	前年比	目標比
1 業務粗利益		14,817	+697	
2 うち資金利益		9,364	+583	
3 うち投資信託解約損益		338	+98	
4 国内		5,835	+218	
5 海外		3,529	+364	
6 うち役務取引等利益		3,307	+74	
7 国内		1,762	▲62	
8 海外		1,546	+136	
9 うち特定取引利益+その他業務利益		2,125	+40	
10 うち国債等債券損益		800	+58	
11 経費		▲8,165	▲84	
12 業務純益		6,652	+612	+1,452
13 与信関係費用		▲2,427	▲1,931	△473
14 株式等損益		635	+117	
15 その他臨時損益		▲499	+723	
16 当期純利益		3,380	+207	+1,680

SMBC以外の主要グループ会社

(左：20年度実績、右：前年比)

(億円)	SMBC日興 ^{*1}		SMCC		SMBCCF	
業務粗利益	4,245	+636	3,856	▲345	2,597	▲147
経費	▲3,078	▲27	▲3,173	△108	▲1,106	△33
業務純益	1,167	+609	687	▲236	1,491	▲114
当期純利益	926	+480	358	▲24	541	▲360 ^{*2}

(持分法適用)

	SMBC信託		三井住友DS ^{50%}		SMFL ^{*5} 50%	
業務粗利益	402	▲92	341	▲10	1,768	+34
経費	▲439	△46	▲323	▲3	▲857	▲10
業務純益	▲37	▲46	18	▲13	952	+37
当期純利益	▲85	+242 ^{*3}	▲280	▲290 ^{*4}	336	▲276

*1 SMBC日興の海外持分法適用関連会社（SMFGの連結子会社）の利益を含む内部管理ベース

*2 19年度の税効果計上額増加の反動 *3 19年度ののれん減損の反動 *4 のれん減損の計上

*5 内部管理ベース

2021年度の業績目標

連結

(億円)	実績 20年度	目標	
		21年度	上期
連結業務純益	10,840	① 11,200	5,500
与信関係費用	▲3,605	② ▲3,000	▲1,600
経常利益	7,110	8,800	4,300
親会社株主純利益	5,128	③ 6,000	3,000



① 連結業務純益

市場事業部門の収益平準化を見込む一方、COVID-19影響の改善やRT・WS・GBの収益増強により、前年比+360億円の増益

② 与信関係費用

引続き先行き不透明なCOVID-19影響を勘案し、▲3,000億円を予想

③ 親会社株主純利益

20年度に計上したのれん減損の反動等もあり、前年比+872億円の6,000億円を予想

BC単体

(億円)	実績 20年度	目標	
		21年度	上期
業務純益	6,652	6,150	2,900
与信関係費用	▲2,427	▲1,700	▲1,000
経常利益	4,361	5,300	2,400
当期純利益	3,380	3,700	1,700

COVID-19影響

20年度のCOVID-19影響は期初予想比下振れ

感染長期化を含め依然不透明な環境が継続するも、21年度は影響が縮小する見通し

	20年度			21年度			
	COVID-19 影響 A	予想 B	COVID-19 影響 C	その他 D	実績 E	COVID-19 影響 F	予想 G
(億円)							
連結業務純益	▲ 1,700	9,700	▲ 1,000	① +440	10,840	▲ 700	11,200
与信関係費用	▲ 2,600	▲ 4,500	▲ 1,700	-	▲ 3,605	▲ 1,000	▲ 3,000
			▲ 2,700			▲ 1,700	
親会社 株主純利益	▲ 3,100	4,000	▲ 1,900	-	5,128	▲ 1,200	6,000
リスクアセット	累計+5兆円	92兆円	累計+3兆円		92兆円	累計+3兆円	93兆円
CET1比率 (増減)	▲ 0.5%	9.5%	▲ 0.3%		9.8%		
COVID-19影響はすべて概算値							
経費率		19年度 62.8%			20年度 62.3%		

① 市場事業部門の上振れが主因

株主還元策

中期経営計画で掲げる株主還元強化の実現に向けて、21年度は前年比10円の増配予想
自己株取得は、COVID-19影響見極めのため実施の判断を見送り

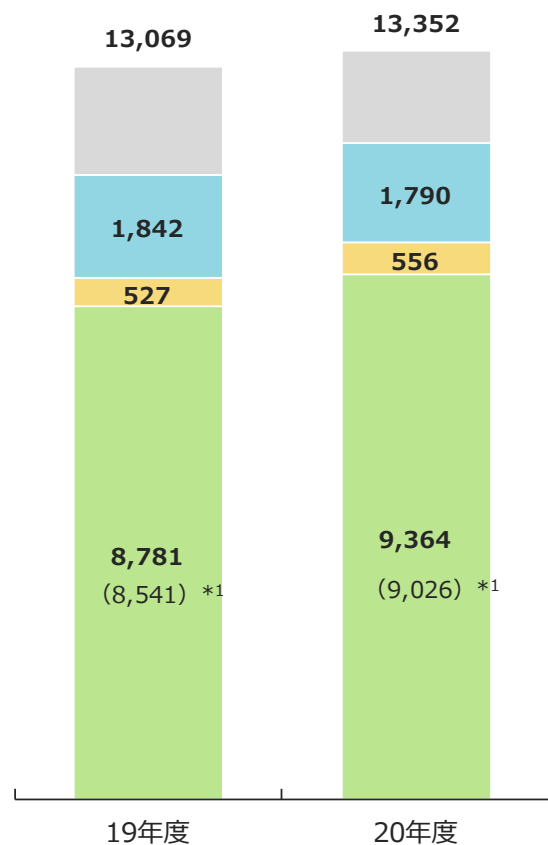
	19年度	20年度	前年比	21年度予想	前年比
1株当たり配当	190円	190円	±0円	200円	+10円
配当性向	37%	51%	+14%	46%	▲5%
自己株取得	19/5 1,000億円	—	—	—	—
総還元性向	51%	—	—	—	—
ボトムライン	7,039億円	5,128億円	▲1,911億円	6,000億円	+872億円

連結粗利益

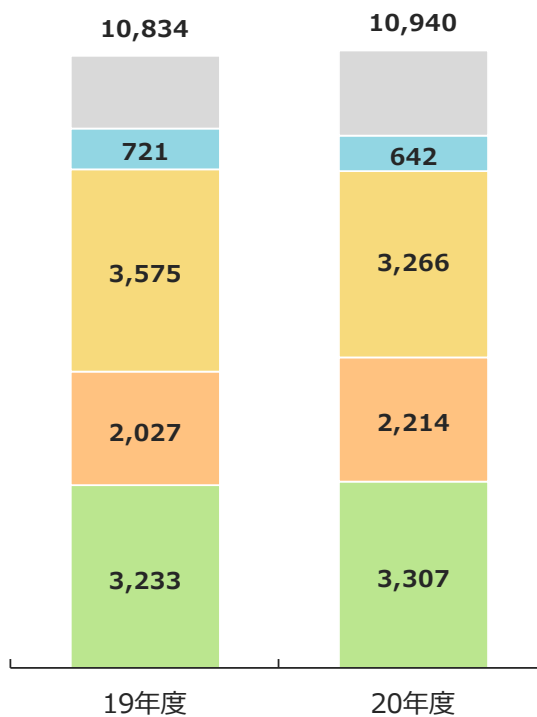
■ SMBC ■ SMBC日興 ■ SMCC ■ SMBCCF ■ その他

資金利益

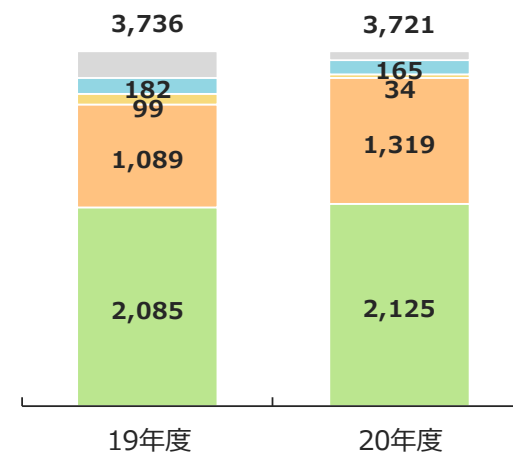
(億円)



役務取引等利益



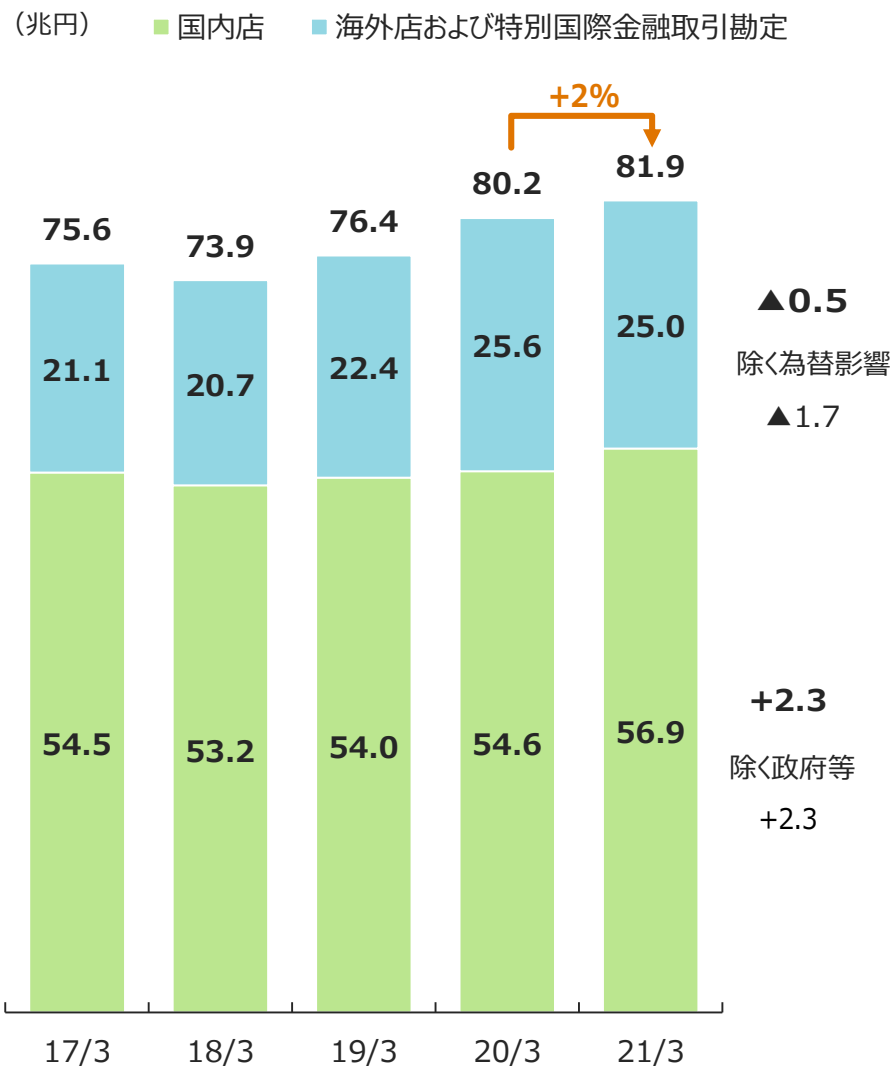
特定取引+その他業務利益



*1 投資信託解約損益を除く

貸出金*1

貸出金残高



国内預貸金利回差

(%)	20年度	前年比	上期	下期
貸出金利回	0.84	▲0.07	0.83	0.84
預金等利回	0.00	△0.00	0.00	0.00
預貸金利回差	0.84	▲0.07	0.83	0.84

(参考) 政府等向け貸出金控除後

貸出金利回	0.86	▲0.07	0.86	0.86
預貸金利回差	0.86	▲0.07	0.86	0.86

期中平均貸出金残高・スプレッド*2

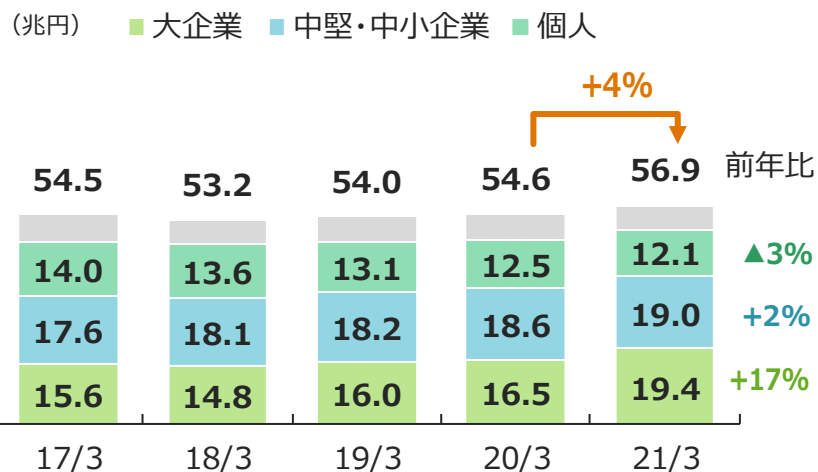
	平均残高 (兆円)		スプレッド (%)	
	20年度	前年比*4	20年度	前年比
国内貸出	56.4	+4.0	0.70	▲0.03
除く政府等・SMFG向け	53.7	+3.9	0.73	▲0.04
うち大企業	19.3	+3.4	0.50	▲0.03
中堅・中小企業	18.8	+1.2	0.60	▲0.03
個人	12.3	▲0.6	1.42	▲0.04
グローバル事業部門 運用資産*3	3,388 億ドル	+253 億ドル	1.16	+0.06

*1 BC単体 *2 内部管理ベース

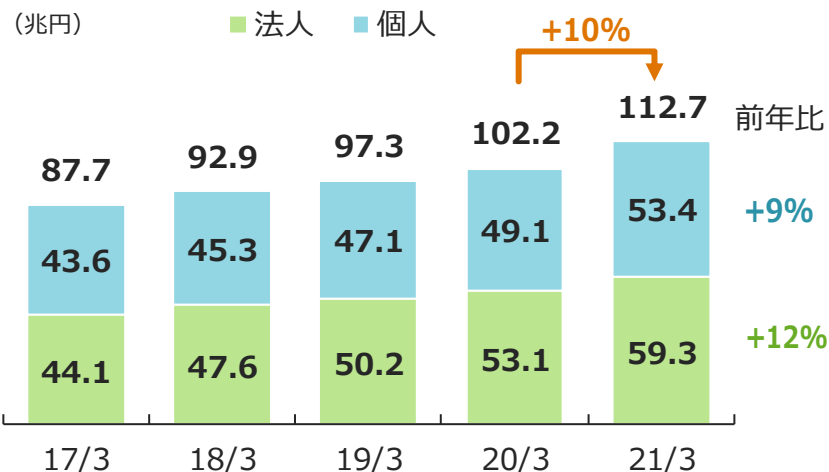
*3 SMBC、主要現地法人、SMBC信託等の合算。貸出金・貿易手形・有価証券の合計 *4 為替影響等調整後ベース

国内預貸金*1

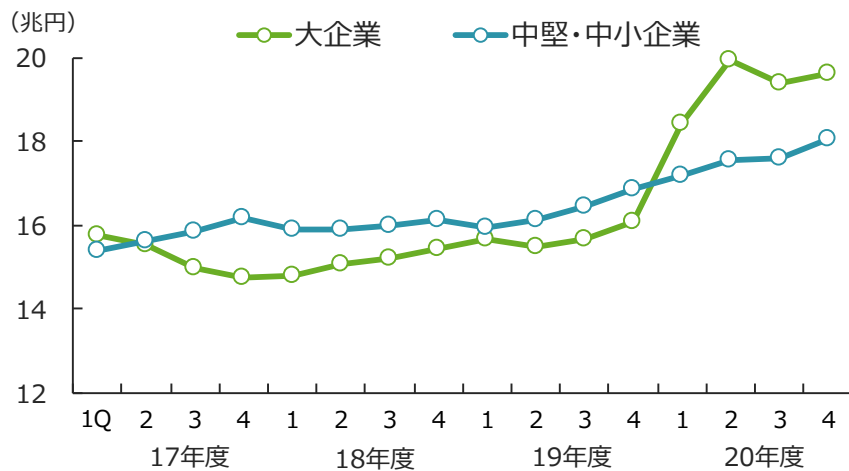
貸出金残高*2



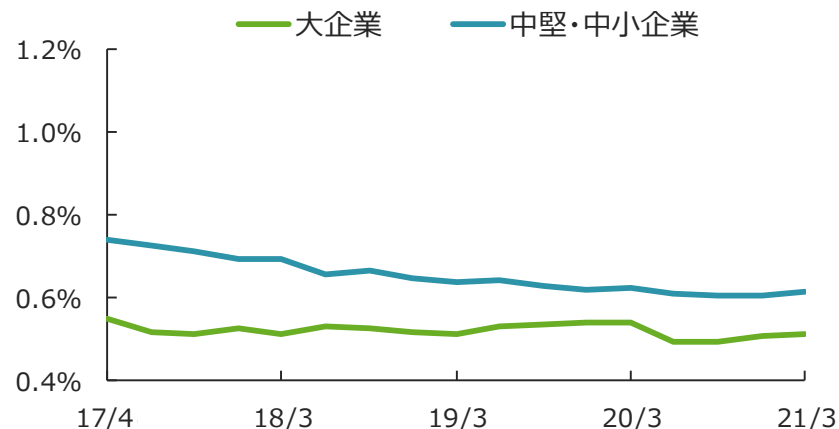
預金残高



法人向け平均貸出金残高*2,3



法人向け貸出金スプレッド*2,4

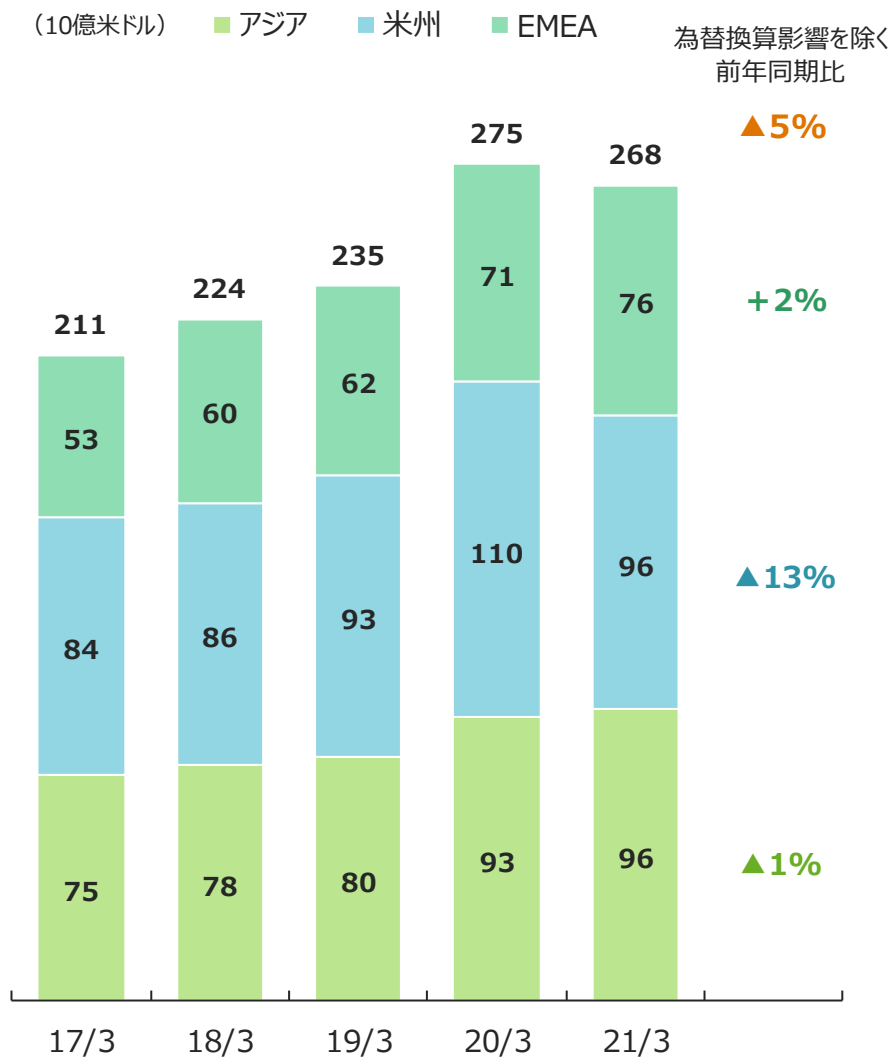


*1 BC単体 *2 内部管理ベース *3 四半期平残、政府向け等を除く。中堅・中小企業はエリア企業向けを除く。

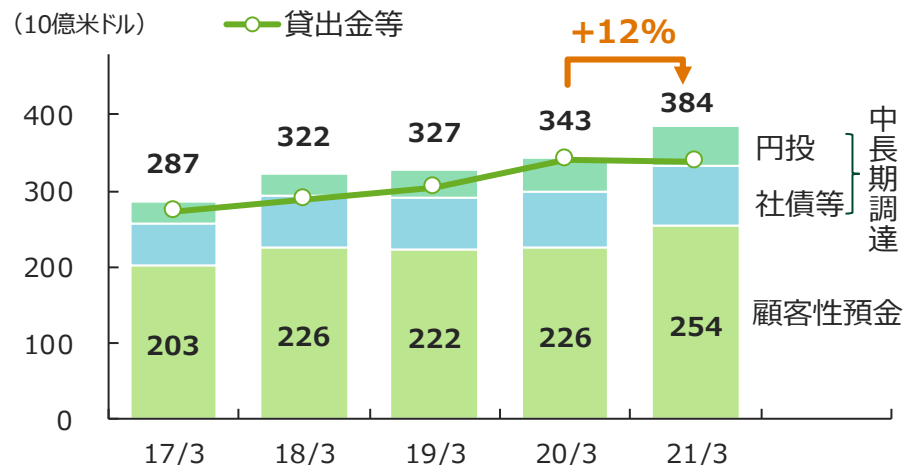
*4 ストックベース、政府向け等を除く

海外預貸金*1

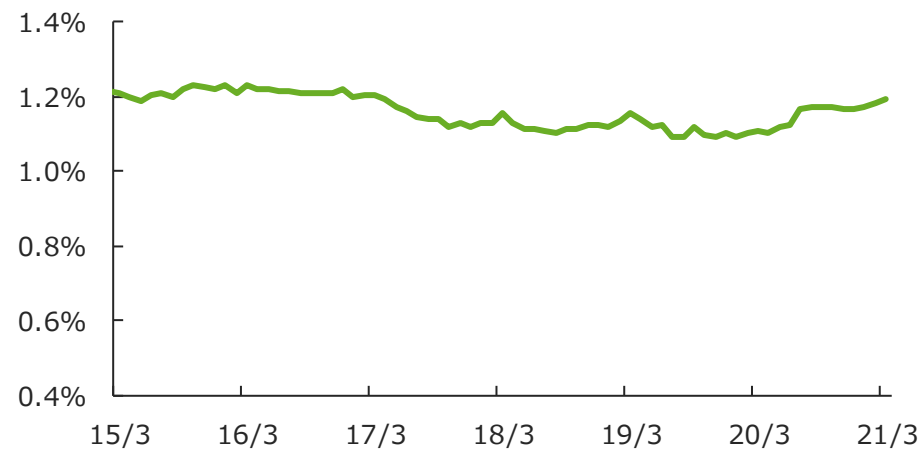
貸出金残高



外貨ファンディング



貸出金スプレッド*2

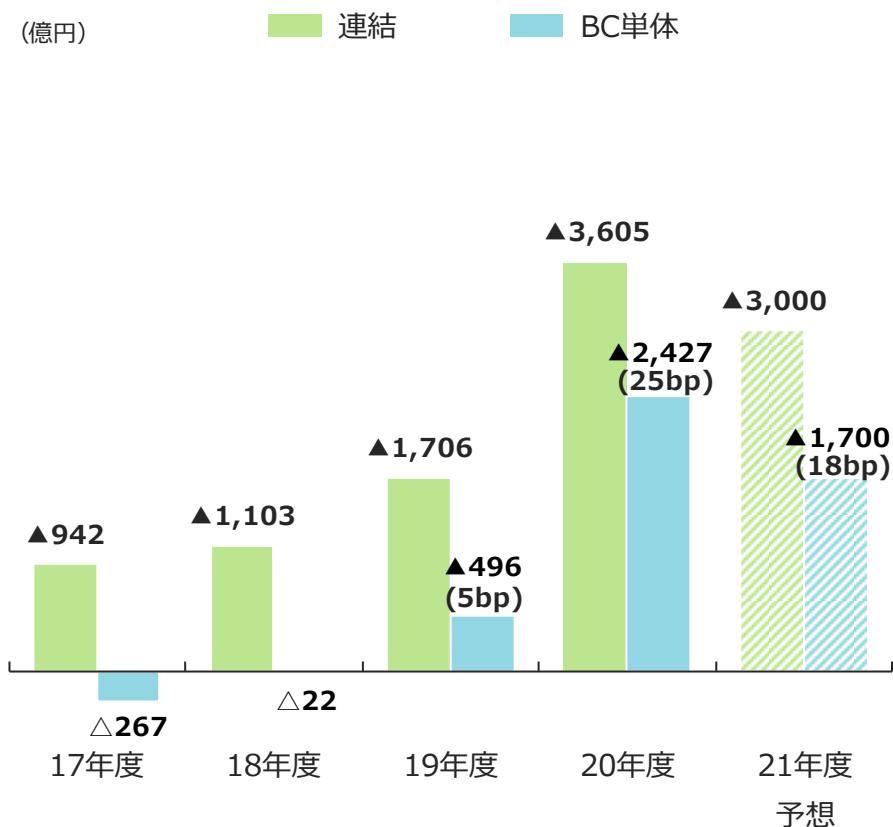


*1 内部管理ベース。SMBCと主要現地法人の合算

*2 月次、ストックベース

アセットクオリティ

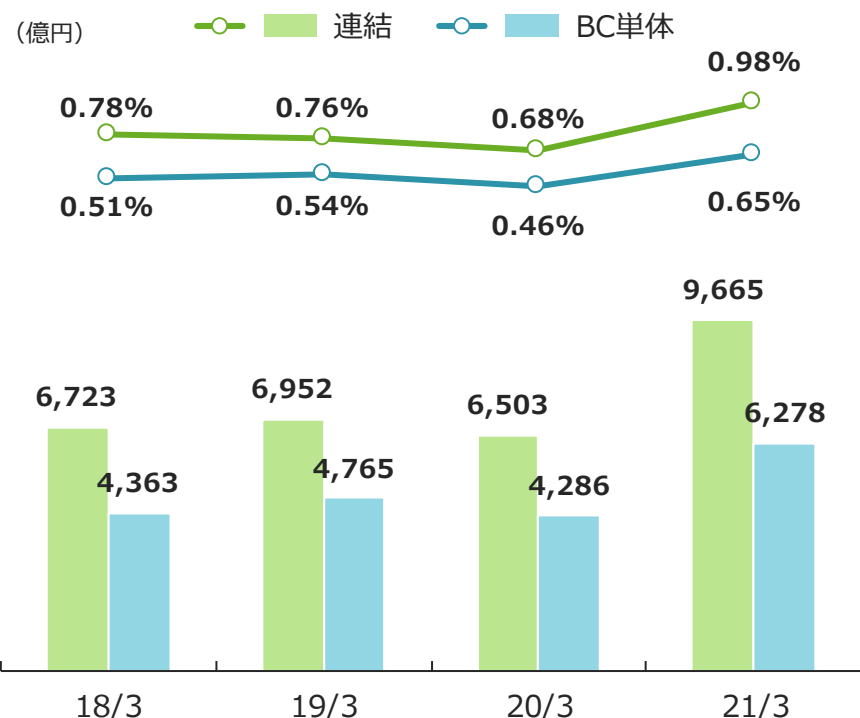
与信関係費用*1



連単差の主な内訳 (概数)

(億円)	20年度	前年比
SMBCCF	▲ 520	△ 210
SMCC	▲ 220	△ 100

不良債権残高*2



総与信末残

	(兆円)		
連結	91	96	99
BC単体	89	93	96

その他要注意先 (除く要管理債権)

BC単体	0.8	0.9	1.9
------	-----	-----	-----

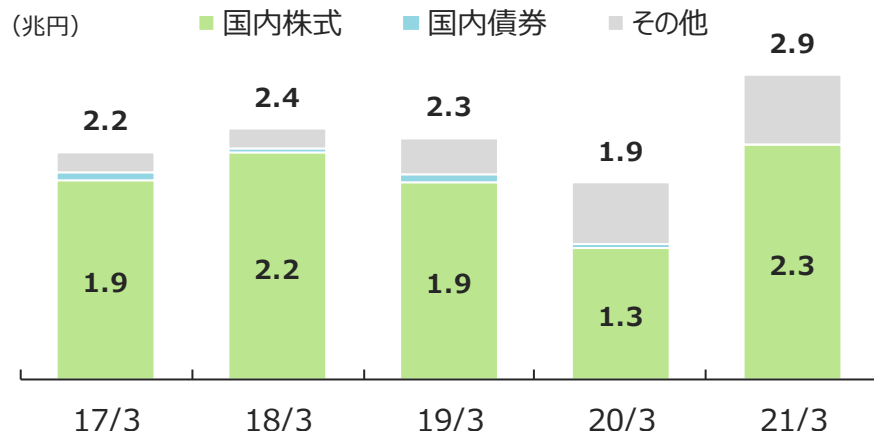
*1 与信関係費用比率 = 与信関係費用 / 総与信 *2 不良債権比率 = 金融再生法開示債権残高 (除く正常債権) / 総与信

有価証券①

■ 其他有価証券の内訳 (連結)

(億円)	残高		評価損益	
	21/3末	20/3末比	21/3末	20/3末比
合計	364,112	+97,620	29,318	+10,395
国内株式	36,933	+9,565	22,556	+9,861
国内債券	176,552	+75,878	80	▲135
うち 国債	142,936	+72,057	▲141	▲69
その他	150,627	+12,177	6,682	+669
うち 外債	121,101	+4,606	13	▲2,543

■ 評価損益の推移

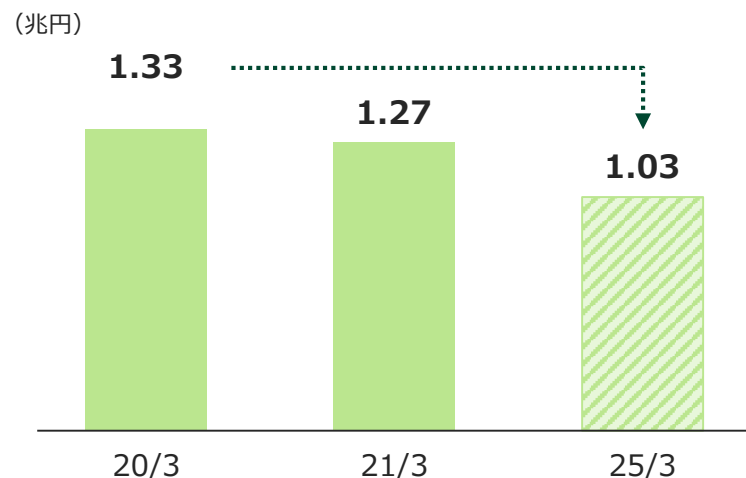


■ 政策保有株式

削減状況 (21/3末)	削減額	550億円
	未売却の売却応諾残高	540億円
	削減・応諾済総計	1,090億円

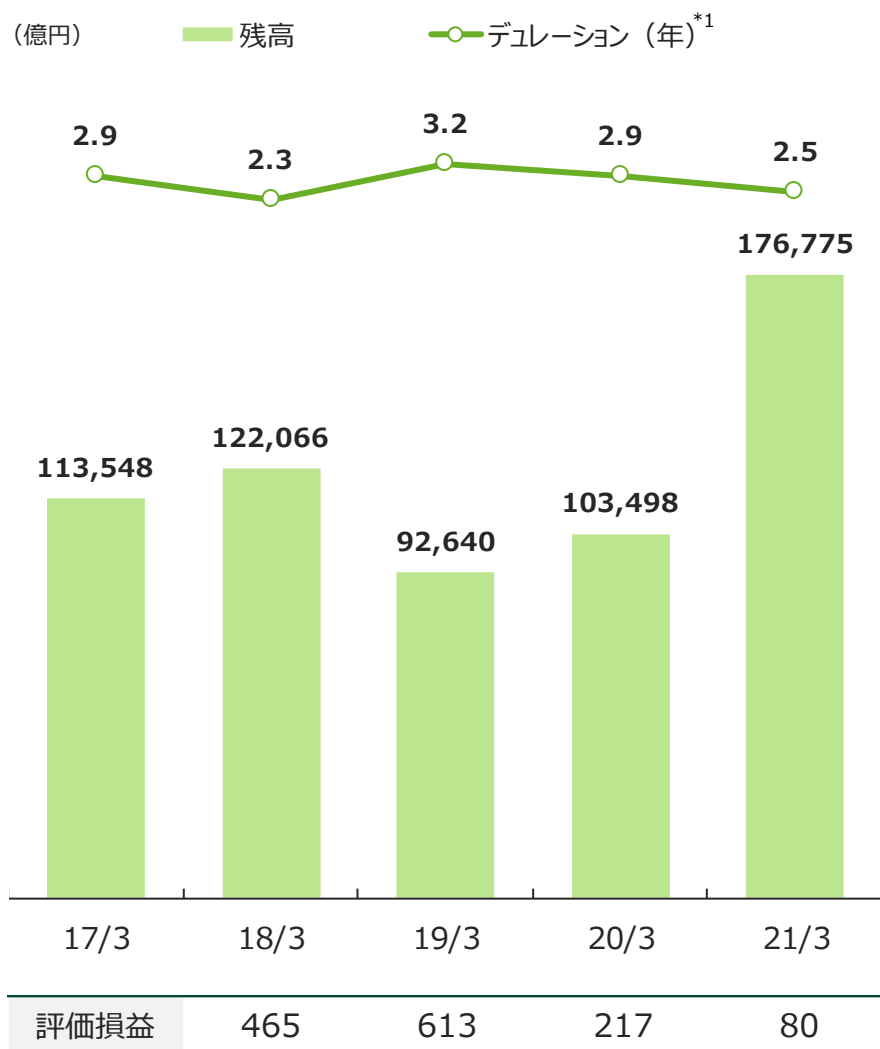
■ 削減計画

2020-24年度 (5カ年) で△3,000億円削減

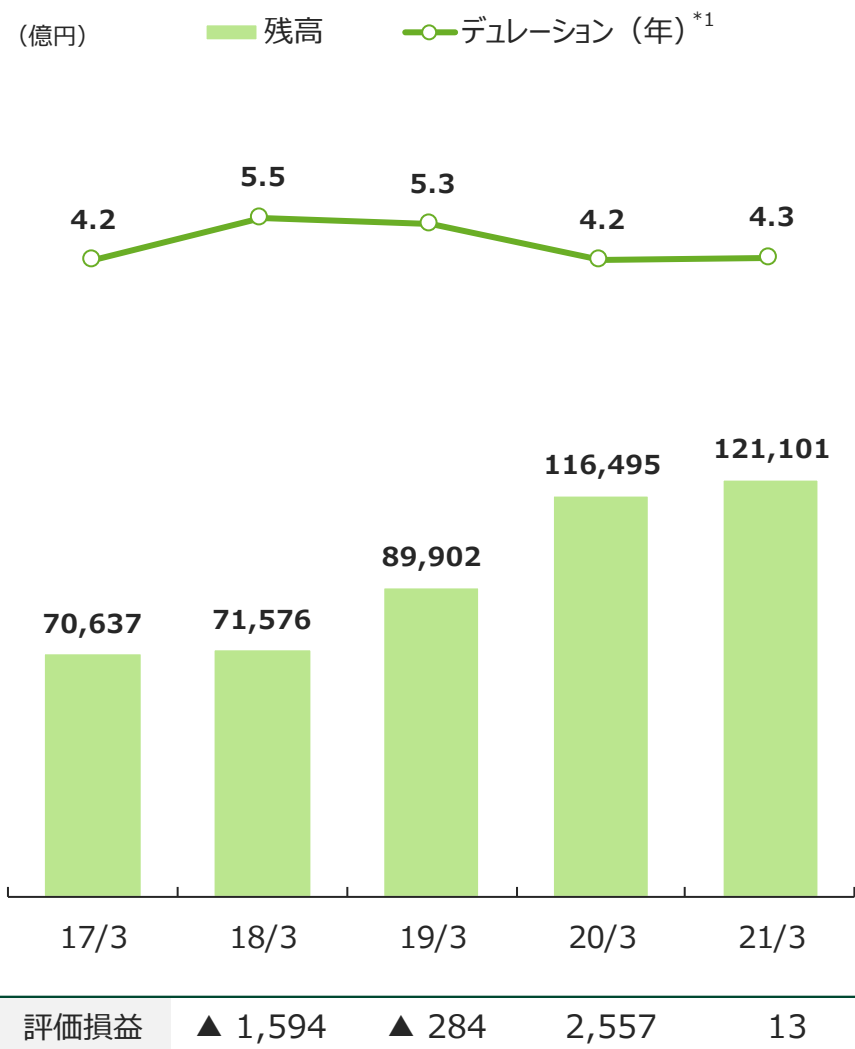


有価証券②

円債（連結）



外債（連結）



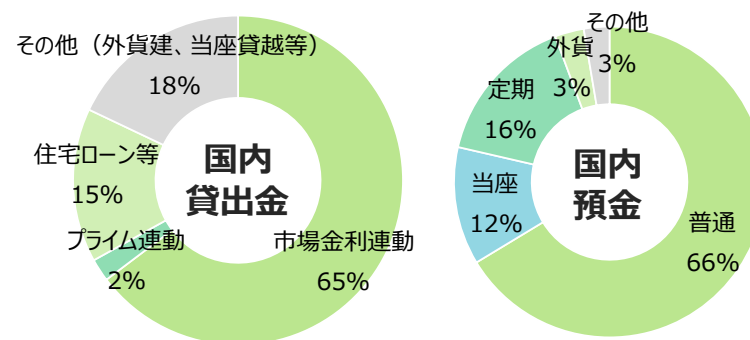
*1 SMBC単体。ヘッジ会計適用分・満期保有分を除く、私募債を含まず。円債では、15年変動利付国債のデュレーションはゼロで計算

バランスシート

連結B/S

(兆円)	21/3末	20/3末比
資産の部合計	242.6	+22.7
うち 現預金	72.6	+10.8
うち 日銀当座預金 (BC単体)	59.8	+11.1
うち 貸出金	85.1	+2.6
うち 国内貸出金 (BC単体)	56.9	+2.3
うち 大企業 ^{*1}	19.4	+2.9
中堅・中小 ^{*1}	19.0	+0.4
個人 ^{*1}	12.1	▲ 0.3 ^{*2}
うち 有価証券	36.5	+9.4
うち その他有価証券	36.4	+9.8
うち 株式	3.7	+1.0
国債	14.3	+7.2
外国債券	12.1	+0.5
負債の部合計	230.7	+21.6
うち 預金	142.0	+15.0
うち 国内預金 (BC単体)	112.7	+10.5
個人	53.4	+4.4
法人	59.3	+6.1
うち 譲渡性預金	12.6	+2.4
純資産の部合計	11.9	+1.1
預貸率	55.1%	

貸出金・預金の構成比 (BC単体) ^{*1}



外貨B/S^{*1,3}

(10億米ドル)	
貸出金等 338	顧客性預金 (含む中銀預金) 254
その他 136	中長期調達 (社債、円投等) 130
外債、NCD 73	CD/CP 70
	インターバンク (含むレポ) 93
資産・負債 547	

*1 内部管理ベース *2 住宅ローン証券化分 (20年度: 1,017億円) の加算調整後

*3 SMBCと主要現地法人の合算

資本・リスクアセット

	21/3末	所要水準 ^{*1}
自己資本比率		
総自己資本比率	18.61%	11.5%
CET1比率（完全実施基準）	16.00%	8%
除<OCI	12.8%	-
CET1比率（バーゼルⅢ最終化）	11.5%	8%
除<OCI	9.8%	-
外部TLAC比率		
リスクアセットベース	25.82%	16%
レバレッジエクスポージャーベース	9.77%	6%
レバレッジ比率	5.65%	3%
LCR（20年度4Q平均）	140.1%	100%

(億円)	20/3末	21/3末
総自己資本	115,520	122,893
Tier1資本	102,499	111,993
うちCET1資本	95,813	105,628
Tier2資本	13,021	10,900
外部TLACの額	181,620	193,733
リスクアセット	615,991	660,080
レバレッジエクスポージャー	2,374,887^{*2}	1,981,708

*1 カウンターシクリカルバッファー（CCyB）勘案せず

*2 日本銀行に対する預け金を含む

事業部門別実績

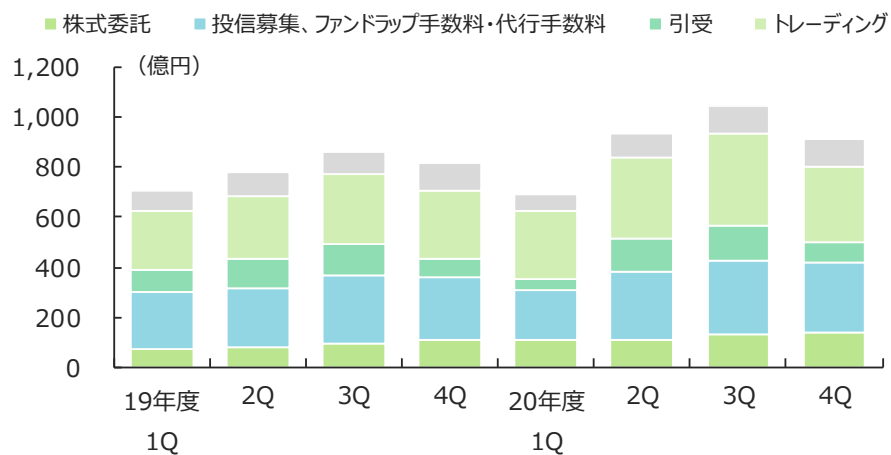
		19年度	20年度	前年比 ^{*1}
	(億円)			
リテール	業務粗利益	11,755	11,274	▲487
	経費	▲9,349	▲9,104	△241
	(経費率)	79.5%	80.8%	▲1.3%
	業務純益	2,426	2,192	▲244
ホールセール	業務粗利益	5,988	6,349	+148
	経費	▲2,916	▲2,999	△37
	(経費率)	48.7%	47.2%	△1.7%
	業務純益	3,601	3,885	+215
グローバル	業務粗利益	6,659	7,237	+429
	経費	▲3,628	▲3,833	▲124
	(経費率)	54.5%	53.0%	△1.5%
	業務純益	3,557	3,667	+39
市場	業務粗利益	4,374	4,607	+221
	経費	▲788	▲829	▲33
	(経費率)	18.0%	18.0%	△0.2%
	業務純益	3,911	4,135	+220

*1 金利・為替影響等調整後

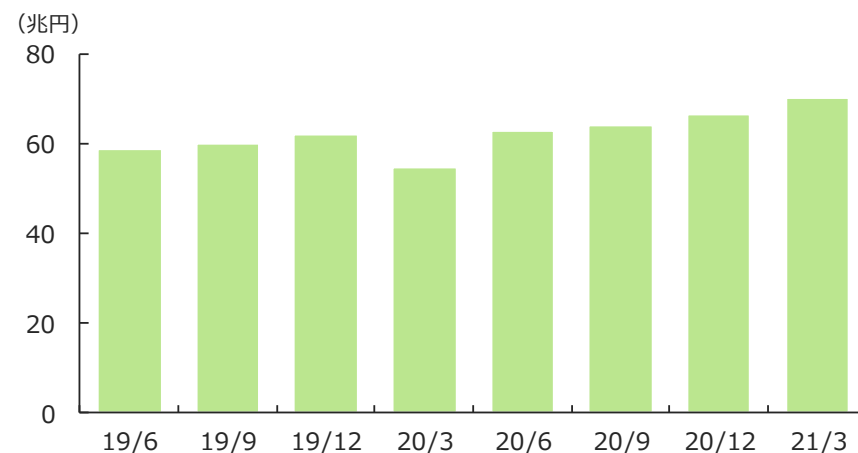
業績

(億円)	19年度	20年度	前年比
純営業収益	3,160	3,579	+419
販売費・一般管理費	▲2,730	▲2,734	▲4
経常利益	498	907	+409
親会社株主純利益	392	717	+325

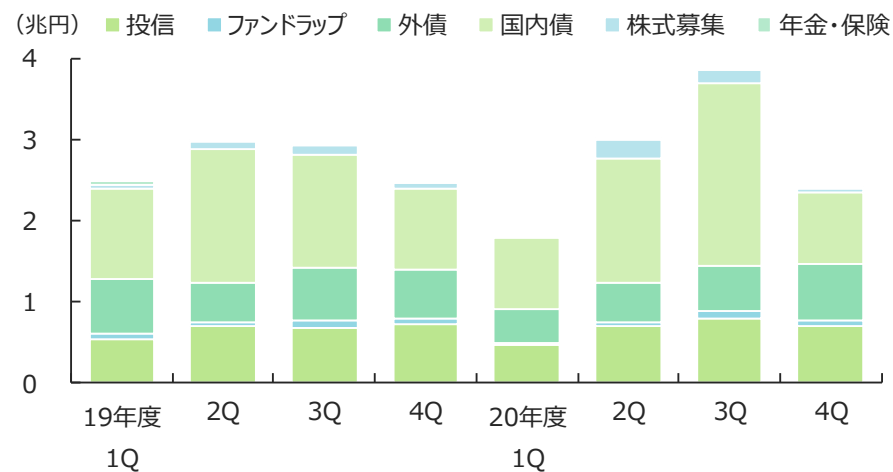
純営業収益



預り資産残高



商品販売額

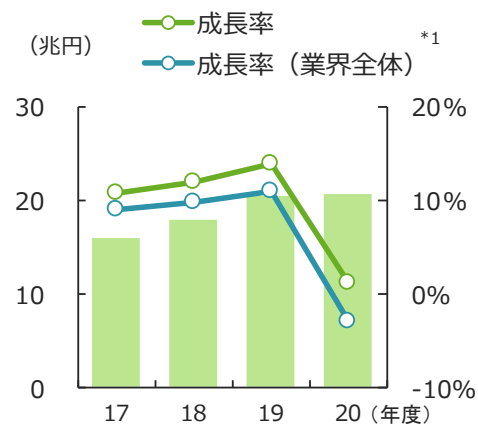


業績

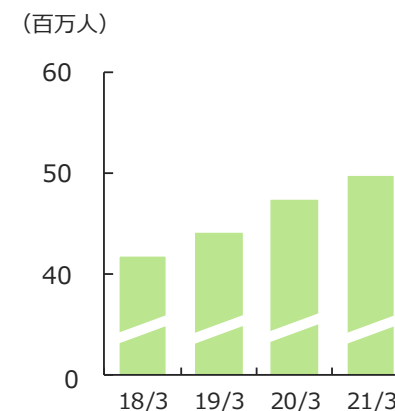
(億円)	19年度	20年度	前年比
営業収益	4,808	4,475	▲333
うち買物手数料	1,530	1,437	▲93
ファイナンス	1,092	1,015	▲78
信販	358	323	▲35
収納代行	467	481	+14
営業費用	▲4,303	▲4,130	△173
うち貸倒費用	▲323	▲227	△96
利息返還費用	▲120	▲144	▲24
経常利益	508	353	▲155
親会社株主純利益	382	358	▲24
ファイナンス残高	7,383	6,675	

事業の状況

買物取扱高

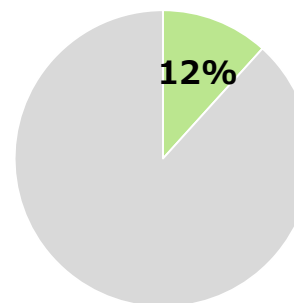


会員数

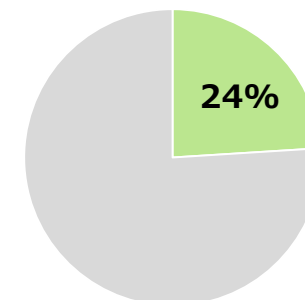


マーケットシェア*2

イシューング



アクワイアリング



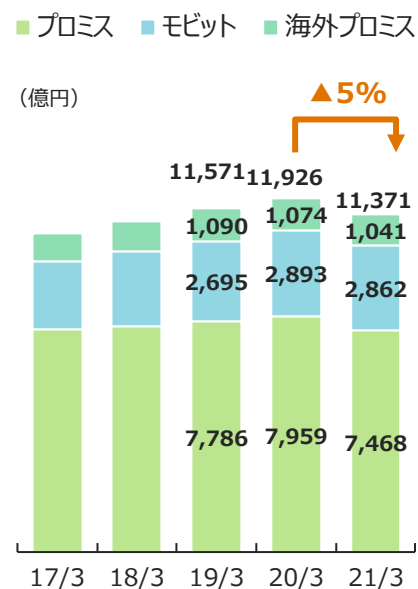
*1 日本クレジット協会「クレジットカード動態調査」ショッピング信用供与額

*2 経産省「特定サービス産業動態統計調査」販売信用業務取扱高（2020年暦年，約62兆円）に占める割合

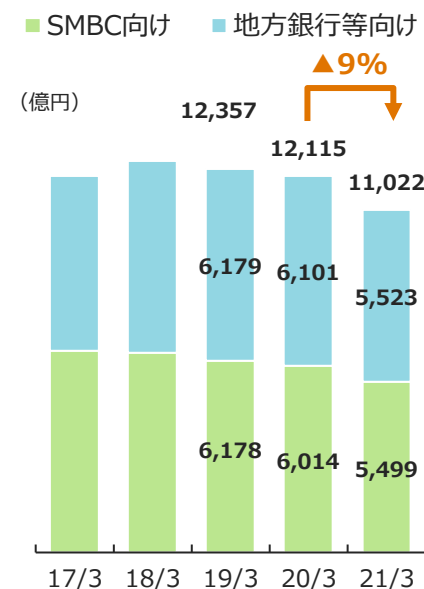
業績

(億円)	19年度	20年度	前年比
営業収益	2,885	2,735	▲150
うち営業貸付金利息	1,849	1,788	▲61
信用保証収益	687	611	▲75
営業費用	▲2,283	▲2,008	△275
うち貸倒費用	▲682	▲533	△149
債務保証費用	▲153	▲99	△54
利息返還費用	▲270	▲240	△30
経常利益	605	735	+130
親会社株主純利益	901	541	▲360
不良債権残高	783	852	
(同比率)	6.57%	7.49%	
利息返還損失引当金	1,061	1,008	
(引当年数)	3.2年	3.4年	

営業貸付金残高



保証残高



利息返還請求件数

